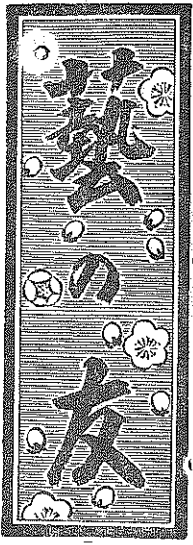


琵琶詩吟名匠録

日本琵琶楽協会 事務所 東京都港区西新橋一丁目...

薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目... 薩摩琵琶正絃会 理事長 辻靖剛...



琵琶特集 九月号

昭和四十九年九月一日発行

旭会の新四本柱 大師範昇格名匠

筑前琵琶日本旭会では、前号記載の通り去月四大名匠を大師範に昇叙され、松岡旭岡会長(大師範)を主任に、...



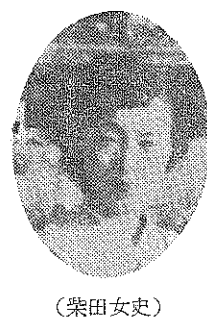
(押田女史)

成されている筑前琵琶「紅会」の主任として活躍され、その実績は全国的に認識されている徳望家で旭会本部役員も勤め、頗る謙讓律義の模範師と衆望厚い。



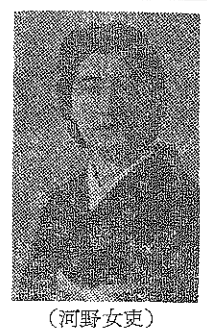
(藤巻師)

今回の昇格者内、唯一人の男性である藤巻旭鴻師は、無類の愛蔵家で、夫人、子、孫と一家を挙げて琵琶団樂の即ち琵琶一家で有名。東京旭会系随一の芸家で...



(柴田女史)

永く鉄道関係官吏を奉職し勤勉実直の情義家として人望厚い。近年日本琵琶楽協会の役員や東都旭会を創立して会長に就任する等斯界の主要人物に目され、清廉高潔の人格に光りを増しつつある。



(河野女史)

先覚夫人旭菜女史を母とした神戸の柴田旭堂女史は、古い琵琶一家の当主で名高い。父が旭会の大黒柱と讃えられた徳望家だけに、其の血筋を受けた旭堂師は幼少より...

本琵琶楽協会の委員、東都旭会々長と斯界の大立者であり、東京を好者指導に寧日なき活躍を続け、去月同会最高位の「大師範」に昇格された現代琵琶界の芸豪藤巻旭鴻師は、藤巻一家で著名の通り夫人、子、孫と七家族が琵琶道の精神者で全国に類を見ない日本精神維持の良家である。藤巻師が国鉄勤務を退職以來琵琶教授に専念され、毎年各地名流を招じて演奏大会を催し、精神修養と情操教化に尽されること十年近く、その功績は実に大きく斯界の主任と目されている。

古川旭神。絃内田▲秋風故郷山、林田旭石。絃巻藤巻旭陽、尺八田中重章、立方柳原重輝、瑛子▲玉藻の前。藤巻旭陽、絃巻▲湖水渡藤巻旭陽▲荒城の月夜奏曲。立方花柳の由紀。正絃奏曲。立方、佐々木、木庭、谷口、林田、内田。大絃藤巻旭彰、小絃旭陽、琴金原香枝、尺八田中重章▲あいつ、芸の友社長鈴木智士。

師は今年も来る九月十五日正午より東京大手町の農協ホールにて名流琵琶演奏大会を開催して国民精神宣揚の一助に貢献されること。大会は斯界最高峰の名人級から花形連の精鋭を東京、大阪、神戸下関、九州から招き、それに旭鴻会の選良を参加した充実せる陣容で総力を結集し、上演奏曲二十曲、演奏時間五時間半。また特別出演として先年絶讃を受けた柳原重輝瑛子一行の「印度舞踊」を再上演してファンへの期待に酬ゆること。

出演者の主なる者は、大阪の山崎旭琴、木庭旭山、神戸の柴田旭堂、九州戸畑の佐々木旭助、下関の谷口旭節。東京では浅野晴風、田中旭嶺、原島旭雄、会主藤巻旭鴻の大家連で、旭鴻会より藤巻旭陽、旭彰の両令息始め古川、林田、内田、他数名。藤巻次郎の通り。(第一節)一茶。藤巻旭助、絃林田▲山吹の夢。清田旭西▲安宅の関(合奏)。黒田旭映、藤巻旭陽、

東西各派芸豪と 精緻花形特出の 藤巻旭鴻師の 琵琶演奏大会 九月十五日正午 農協ホールにて 筑前琵琶日本旭会の役員で、日

小倉 河野旭保師 琵琶楽は印度より中国に伝わり更に日本へ伝わって型体が変わり、我國独自の楽器となった。九州は鹿児島が薩摩派、博多が筑前派の琵琶の発祥地と知られ、両派共全

日本琵琶楽協会では発展策と昨年からの研究会を催し、各流派の名手を交互に出演させて芸術向上を図る事となり、四月より隔月実施している。八月は十一日中野山田ビル内マツミヤホールで開催、明智光秀に関する歌曲曲を選定、錦ひわ藤波松華(本能寺。薩摩鈴木鶴(湖水乗切)。錦心流島田春嶺(湖水渡)の四曲が上程され、副会長吉川英史先生の講演あった

琵琶協の研究会

錦心流大館派教授 前田 洲月 166 東京都杉並区成田東手三ノ三 電話(333)三三三四番

錦心流琵琶宗家 輝水会本部 113 東京都文京区本郷三丁目三ノ二 電話(357)七五七四番

薩摩琵琶 171 東京都豊島区長崎五ノ三ノ二 電話(72)一八七一番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 志田 錦輝 400 甲府市相生町二丁目四ノ三 電話(35)三三三三番

薩摩琵琶 124 東京都豊島区立五ノ一 電話(72)五七三九番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 長谷川 錦侯 405 山梨市小原西一六九 電話(26)一〇一〇番

薩摩琵琶 280 千葉市登戸四ノ九ノ二 電話(57)一九〇一番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 近藤 錦秋 400 甲府市朝日三丁目十一ノ二 電話(52)八五五七番

薩摩琵琶 104 東京都中央区銀座一ノ六ノ五 電話(41)九八五七番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 福手 錦稜 400 甲府市相生町二丁目四ノ三 電話(35)三三三三番

薩摩琵琶 124 東京都豊島区立五ノ一 電話(72)五七三九番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 西山 錦耕 176 東京都練馬区旭町二ノ二 電話(39)一四二七番

薩摩琵琶 420 静岡市登戸三丁目一ノ二 電話(54)九四四四番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 小沢 錦弥 340 埼玉県八潮市八条二ノ二 電話(82)四一〇〇番

薩摩琵琶 420 静岡市登戸三丁目一ノ二 電話(54)九四四四番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 入谷 錦鳳 414 伊東市湯川一ノ一四ノ六 電話(37)五二九二番

薩摩琵琶 456 名古屋市東区千代田三ノ三 電話(53)一三〇六番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 田 春水 141 東京都品川区小山寺目八ノ三 電話(36)九六一八番

薩摩琵琶 375 静岡市古坂町乙二四六 電話(52)〇三三七番

錦心流琵琶輝水会本部 支部長 弘沢 雨水 272-01 市川市押切一ノ二七ノ一 電話(55)二八四六番

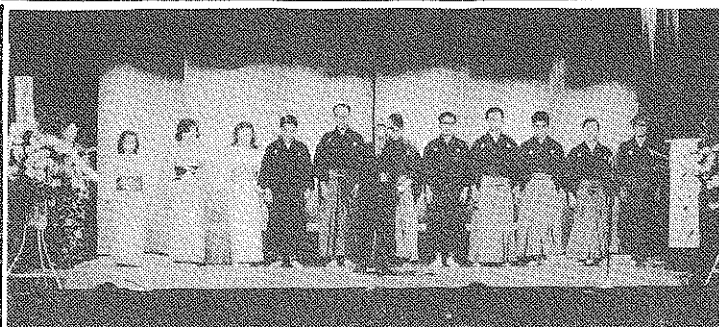
薩摩琵琶 375 静岡市古坂町乙二四六 電話(52)〇三三七番

編集発行者 鈴木智士 東京都練馬区豊玉北五ノ一 電話(九九一)〇三三三番

芸の友社

若手琵琶人の会
発会公演の記念

東京に住む琵琶各派の若手同好
精銳が集つて結成された「若手琵琶
人の会」は、二月二十六日第一
回演奏会を開演、超満員の盛況
で素晴らしい門出が祝された。写
真は当日同会全員が壇上に並んで
の御挨拶の面、中央マイクで挨拶
が若手会長の鈴木流泉氏である。写
真は右より、城戸旭雄、藤巻旭陽、
水藤五郎、山下晴楓、藤巻旭陽、
林田旭石、大場徳虎、高久徳芳、
都穂鳳の同人各氏である。



新作琵琶歌
曾我菟城作詩

六代御前

相模国の田越川、川面を渡る一
陣の風、昔をしのぶれば、榮枯
盛衰の無常さを、哀れ果敢なく感
ずらん。平家滅びて世は源氏、
都を守護の御代官、北条四郎時政
は、残る二葉も刈らんとて、六代
御前を召し捕らう。小松の三位
の北の方、嘆(なげ)き悲しみひ
そかにも、高嶺の聖(ひじり)文
覚に、ひたすら助命となりしを、
頼み入るこそ親心。文覚時政に
猶子をば、二十日の間乞ひ請けて
鎌倉目指し旅衣、急ぎ向えといつ
しかに、その日過ぐるも沙汰はな
し。時政詮なしと思ひ立ち、六
代御前を具し奉り、文治元年十二
月、十七日の晩に、都の空を離れ
行く。四の宮川原岡の空、大物
の浦栗津の原、明け暮れ重ね着き
けるは、こそ名だたる駿河の
國、千本松原と知られたり。時
政興(こし)を止めさせ、若君下
りさせたまえかし、是まで具足し
候へど、文覚殿には行過(ゆきあ)
えず、今は望みも果て候。ただ
此の上は御覚悟、是非なきことと
申しけり、今年十二の六代は、ひ
るむ気色もあらばこそ、声も凛々
しく言える様。汝等部に帰らな
ば、御母上には鎌倉へ、我を伴な
いしと仰うべし、途中斬られし事
柄は、秘めて必ず言ふ勿れ。さら
ば打てやと健氣(けんき)けなげ)にも、
念仏唱え手を合す、斬り手の役に

選ばれし、工藤三郎親俊、さすが
にためらう折しもあれ。盃かの
方より声高く、待たれよ待たれと
叫びつつ、月毛の馬に鞭(むち)
を当て、馳せ来る墨染の僧一人、
これぞ正しく文覚なり。示し掲
げる御教書、時政幾度か読み返
し、うなづきながら神明と、押し
頂けば一同は、涙を流し喜ぶぬ。
六代御前その後は、名も妙覚と文
覚の、御弟子となりて暮せしが、
文覚謀反しその鎌(かど)で、再
び捕われ斬れけり。完)昭和49
年5月17日作。

三名手を迎え
北海道演奏大会

錦心流琵琶一水会札幌支部では
七月二十一日午前九時より同市大
谷会館に於て北海道一水演奏大
会を開催された。この大会には札
幌、釧路、苫小牧、小樽、函館各
支部が参加の外、東京本部の山口
速水理事、秋田県芸術文化協会の
熱海清水理事、東京の反町昇水女

小樽稲垣旭玲師の
吟詠旭玲会大会

北海道筑前琵琶の元老で名匠の
著れ高い小樽市の稲垣旭玲師が、
稲翠流吟詠を創建されてより昨年
は十周年を迎え、全国に多数会員
を擁し、盛大な記念祝賀会を挙げ
られ名声を高めたが、四十九年春
の大会を七月七日札幌市の北海道
理容センターで開催、稲垣家以
下稲翠流本部役員並に地方会員
二百余名が出演、独吟、合吟百余
題を上演披露して大人気であった。

高橋祝賀会盛況

北海道琵琶の元老である函館市
の高橋蘇水師が、道内吟界の十傑
に選ばれ、コロンビアレコードに
吹込んだ記念祝賀会は、六月十七
日夜ホテル函館ロイヤルで開かれ
多数出席、蘇水会員の合吟五題、
高橋師の琵琶演奏、吹込レコード
発表、発起人挨拶、祝辞、祝電披
露、花束贈呈、記念品贈呈、謝辞
の行事に於いて祝宴となり盛況だ
った。

正絃会の関係物
故者追悼演奏会

東京の薩摩琵琶正絃会では、毎
年七月に関係物故者の慰霊のため
追悼演奏と演奏会を催すことを例
として来たが、今年も七月二十一
日正午より芝愛宕山の料亭「葉根」
に於て追悼演奏会を開催された。
会場の一角に祭壇を設け故人とな
られた会員関係者名刺を祀り、
生花や果物菓子供えて恭々し
く礼拝、故人の遺族並に会員、関
係者一同礼拝後物故者の録音テー
プ放送があり終つて会員の慰霊演
奏が開始されたが、今年新盆を迎
えた故人は吉成登城、伊藤岳英、
吉水錦翁の三大家で哀愁の情一段
と深刻さを感じさせた。会員の慰
霊演奏者は青沼紅舟、堀越素舟、
鈴木鶴岡、池野谷吟岫、野田岳瑞
仲川秀邦、柏木蓮道、清川嵐舟、
宮崎岳登、鈴木鶴岡、栗原雨竹、
古家絃舟、坂本道造、小村鈴舟、
須田誠舟、坂本道造各氏の順演奏
と古曲の有志合奏あり盛況。当日
理事長辻清剛翁の御挨拶があった

竹下家のお目出度

筑前琵琶琵琶家竹下翠風女師の
命息光彦君は、七月六日羽田空港
発で渡米、シカゴ大学で研修中
である。去月良縁が成立し十一月に
結婚式を挙げられるとは芽出度
吉田師北海道視察

各派地方名流参加
鈴木流泉巨匠主催

琵琶吟詠大会

九月十五日正午
第一証券ホール



(鈴木流泉師)

東京に於ける薩調四絃界の大家
で弾きての名人と定評あり、日本
琵琶振興会々長とし琵琶復興に献
身のな徳嗣八年余、近畿、北陸、
東北各地へ進出指導に尽くされて人
気高い鈴木流泉師は、九月十五日
正午より日本橋室町の第一証券ホ
ールに於て琵琶吟詠大会を
開催されると。この大会には振興
会の顧問である大阪山崎旭幸師を
始め京都の田中鶴水、植村寛水、
矢吹旭美津四名星の出演が確定し
他に北陸や東北地区よりの参加も
期待される模様である。東京側は
松田静水、詩吟指導の菅根悠光師
師の各顧問、三田村錦徳、山田洲
鳳、望月嘸江三相談役と他に二十
余名が出演し、詩吟競演の妙
技展開と美しい吟舞の舞台を鑑賞
して頂く仕組であるが、本号締切
りまでには全出演者と出題が交渉
中で未定である。また此の大会に
人気策の妙案もあるらしいがこれ
も発表し得ぬのは残念である。

小林紫舟宗家の
紫舟流詩舞大会

吟詠舞名流特出
9月22日逗子市
立図書館に於て



(小林紫舟師)

日本国民の道義精神を基調とし
た詩剣道の芸能は、古くから国
民に愛されて来た。戦後逸早く復
興し現時全国に隆盛しているのが
詩吟道で、それに花を添飾したの
が詩舞で女性の健康維持の特技は
著しい進歩を示しているのも女性
の力が大きい。逗子市山の根に本
拠を持つ詩舞紫舟流宗家小林紫舟
女史は斯道の名匠として多数の門
下を指導し定評の淑徳優技者。
小林女史は実業家夫人として社
交界の花形で、神刀流剣舞名手に
師事し、のち紫舟流を創案された
明敏の方で礼節の正しい婦徳者。
来る九月二十二日十時より逗子市
立図書館ホールに於て紫舟会第十
三回目の詩舞大会を開催される。
当日は市長、文化協会会長外有志を
招待、東京静岡、横浜、川崎、伊
東、浜松各地の吟詠詩舞道の著名
大家多数の協賛を得、一門の花形
と七十番組を上演し美しい舞台を
披露される。特に当日の呼び物と

芸豪浅野晴風師
秋の大会の陣容

十月福山市にて
全国大会演奏会

東都琵琶界に名人の誉れ高い薩調
派の大家で、詩吟道の明星と定評
ある浅野晴風師は、恒例年一回の
大会である秋の演奏大会を九月二
十九日午後一時より中野区文化セ
ンターで開催される。大会には一
門総出演の外、各派の名流数名が
特別出場され、また浅野師の新曲
が毎年発表されるので人気を呼ん
でいる。今年大会には新曲発表
と谷、望月、鈴木三大家の特出と
会員中村晴声(浜松)さんの総伝
披露が行われると。

して創作詩舞「花と舞」、「良寛
の一生」は、師が心血を注いだ
大作で振付から仕立に意を用いた
傑作で必ず観衆を満足せしめる
であろう。協賛出演の名流大家は
東京の日本吟詠詩舞振興会より丸
山隆楓、岳精会々長で当代第一級
と定評の横山岳精、同会総務遠藤
精岳、日本詩吟学院松井岳洋、剣
舞道連盟副理事長辺見凱風、詩吟
学院神奈川県本部常盤岳精、西
川流舞踊家西川扇舟の諸師並に各
流派の幹部、師範級三十余名で繰
り展げる吟詠詩舞約七十題で、
午後四時頃に閉幕の予定という。
上演発表される創作「花と舞」
は、紫舟会の佐藤紫泉、大石元枝
小林和子の三花形が新田修岳吟で
舞う。また「良寛の一生」は詩と
和歌十一題に振付けた類星の興趣
い変化に富んだ物で門生懸命の舞
台が見所である。



(浅野晴風師)



(中村晴声さん)

出演者奥伝以上の会員並に協賛名
手の番組は
設楽ケ原 竹内寿風、大関英子
▲義家と貞任 本橋錦風▲俊寛、
野口敏水、福島辰水▲石重丸 坂
入晴峯▲秋海棠 高田登水▲衣川
青木晴城▲仁科信盛 加藤錦陽▲
城山 緒方晴舟▲会津の花 杉山
雅俊▲吟、詩、静前 中村晴声(総
伝披露)▲西行 会主浅野晴風▲
薩摩の守 望月嘸江▲琵琶塚 鈴
木流泉▲茨木 山崎典水、大野▲
良寛 谷暉水▲新川中島 山下晴
楓、浅野晴風。
この会は入場料五百円である。

に於て開催される。主催は日本旭
会で、司会は備後旭会が担当し全
国各地の旭会員の代表と有志が参
加妙技が展開される。参加旭会は
司会備後を筆頭に東京、東都、京
都、大阪、福岡、神戸の大都市の
旭会、岐阜、金沢、大津、大阪中
央、東大阪、神港、相生、姫路、
防長、小倉、戸畑、八幡、諫早、
長崎、筑紫、熊本、大分、鹿児島
熊本中央等二十五旭会である。出
場者は司会側と新琵琶楽団を別に
歌と絃の分離奏並に独奏者で第一
日昼の部が五十一人、夜の部が四
十六人。外に舞踊九名、第二日目
は昼の部が二十七人、絃が三十
一人。夜の部は歌が三十一人、絃
が二十八人で外に舞踊その他。演
奏曲は二日間で四部興行共各一回
の上演は二十一曲と決った。
以上の如く大会二日間の出場名
手は、延べ総数二百余名となり、
全国何れの演奏会でも見られぬ大
衆参加で同会の歴史とその伝統の
偉容が推察されよう。当日出演者
の著名人は、松岡旭岡、齊藤旭章
榊本旭風の本部三首師、藤巻旭鴻
河野旭保、柴田旭堂の三大師範、
伊藤旭暢、高千穂旭楓、中村旭園
末広旭登、樋口旭山、柿本旭利、
田中旭昇、木庭旭山、横野旭鳳、
梅原旭壽、田中旭照、若宮旭登、
東京の吉田旭明幹事長、大津旭紅
原島旭、安部旭静、藤巻旭陽、
旭彰兄弟、渡辺旭致の諸氏。富樫
口旭節、浜本旭好の方々も名花と
謳われて発表す。出演番組その他は
次号で発表す。

筑前琵琶保存会 十周年記念大会

十月廿七日福岡
で各流巨頭出演

筑前琵琶が初代橋旭翁師に依つて創始され、博多の郷土芸能から東京に進出し、旭翁宗家の非凡な芸才と支援された金子、遠山両偉人の協賛で全国的に同好者続出し、大正から昭和初期にかけ全国の筑前琵琶愛好会員三十万を算え邦楽界を風靡する威勢であった。戦後国民思想に質実剛健の気風に変化を生じ、民族の伝統精神である琵琶を復興の道に示さなかつた。発祥地福岡の有志はこれに憂慮し組織されたのが筑前琵琶保存会である。この道の大家橋旭翁師を中心に復興発展に尽されたこと十年、今年十周年を迎えたいので記念に各流派の全国的著名大家を招いて演奏大会を催し、琵琶芸術の真技を一般大衆に再認識して頂き、俠義心強い九州人の気風を高め、強固な保存会として永く存続させ郷土の誇りとしたいと希望される。この記念大会に招かれる各流大家は、筑前派は大坂の山崎旭幸鶴派の内山鶴亭、東京の若水松三郎が内定し、薩派は鹿兒島の大家を予想している。上演曲十二曲で主に九州に由緒ある歌曲を選定し、興味深い新曲も加えて大衆の好みを満足させる企画であると。出演者と奏曲番組は次号発表。

琵琶界の明星

横浜 高橋肆水師

紺綬褒章を受章



国風流吟詠の宗家で、錦心流琵琶の名人として国内は勿論外国にまで名を高く、雨宮薫水師の一門中の高格者で、国風流吟詠師範、錦心流一水会横浜支部副支部長と河原の大家高橋肆水(国想)師は、横浜南区大岡町で菓局を営み博愛人情主義の高潔な温厚紳士と信頼され、趣味としての琵琶や詩吟で町内や市民の集いに奉仕して慰安につとめ、その優技やお人柄は定評ある仁徳者で、数々の陰徳善行が今回政府に認められ紺綬褒章を授与され表彰された。高橋師は日常謙遜家で事何にも律義礼節を正す方だけに此の度の栄誉は真に御目出度い限りである。(写真裏は復章佩用の高橋師である)

山田幻水翁へ 叙位と銀盃を

湘南琵琶界の元老で横須賀連盟会長の山田幻水翁は、過ぐる大戦中は横須賀海軍工廠に勤務し、軍器作中に魚形水雷艇に関する部品の発明に成功して広く各工廠で用

いられた。終戦後山田氏はこの功績により海軍少尉に任官され退職した。又終戦直後の昭和二十年九月十五日に当時の宮内大臣石渡君太郎名で「正八位」叙位の位記が発表された。この位記証が三十年後の昭和四十九年七月になつて神奈川県知事を経て伝達された。これと同時に神奈川県知事津田文吾氏より銀盃一個を記念として祝贈され榮誉に浴したと目出度い

国連十周年記念 表敬日芸団演奏

10月24日国連
本部で大合奏

米国ワシントンにある国連本部は昨年創立十周年を迎えたが、世界各国より表敬の交響楽団が訪れ、一昨年来国連関係者を慰安されつつある。新日本フィル交響楽団が十月二十四日国連総会議場で日本人の創作新曲を小沢征爾師指揮で三部に分けて上演が確定し、笹川良一日本吟詠詩舞振興会会長が団長で十月十九日出発渡米される。一行の琵琶名匠は鶴田錦史、笹川鎮江の両名人が内定されている。

吉川英史先生が 東京芸大講師に

日本琵琶楽協会副会長の吉川英史先生は、武蔵野音楽大学教授として多年奉職されて居られたが今年三月に停年となり、本年度から東京芸術大学に日本音楽講座が新

設され、その主任として奉職されることとなられたと。先生は日本音楽屈指の精通学者で批評家で高名である。

「南風会」の香りに 田川富峯師活躍

人倫五常の大道を堅く守り、日本精神情操修養が即ち琵琶道の精神である。薩摩琵琶を学ぶ者のために「無絃佳秀」の著書をかかれた斯道の長老伊藤正二郎師(号南峯)は、去る終戦後満州より引揚げ、前田公百万石の城下で有名な金沢市に落着き、薩摩琵琶振興に奮闘され「南風会」を樹て同好者を指導された。八十歳で故人とな

前田師北海道観光

東京四絃界の巨星、薩調の前田秋声師は、夫人同伴で八月二十日羽田発航空機で北海道へ、登別温泉第一滝本館で二泊、函館明月園ホテルへ二泊近郊を観光し連絡船で青森へ、十和田湖の風光を見て十和田観光ホテルに二泊し、盛岡と仙台を視察して月末帰京の予定らしいという。

宝塚 上原まり嬢が演技賞を

筑前琵琶日本旭会の大師範に昇叙され、同会四本柱の重鎮となられた神戸の柴田旭堂女史の一粒種洋子さん(旭堂)は、宝塚歌劇団に入り「上原まり」の芸名で花組で活躍し、甲にしきの相手役に抜擢されて巧演し好評を受けて益々人気を高め、五月宝塚公演では「虞美人」の呂妃をつとめ、その美しい扮装と艶やかな演技は観客より絶讃され演技賞を頂く程の大人気で、七月は東京宝塚公演に出演中でファンを飲ばせている(写真裏は上原まり扮装の呂妃)



上原まり嬢が演技賞を

最上穂洲師主催

八月で琵琶大会

東京の名流特出
九月十五日催す

青森県八戸市で薩摩琵琶唯一の大家で、書道の明星と譽望高い最上穂洲師は、琵琶道六十年の造詣家で敬神崇祖の念厚く、情義の紳士と定評される。師は現代世道の悪風潮を憂慮し、道義精神強化への指導を切望、その一策として伝統芸能薩摩琵琶を公演、市民の鑑賞慰安としたいと九月十五日午後一時より商業会議所講堂にて琵琶演奏大会を開催される。同市での琵琶会は六十年振りとかで、東京より薩摩派の巨匠辻清剛翁を筆頭に仲川秀邦、須田誠舟、八束一峯、清川嵐舟、坂本錦道の六名手を招き、地元吟詠家と民謡界有志の協賛で盛大に行うという。

琵琶コンクール

九月廿九日開催

出場会員募集
銀座交詢社で

日本琵琶楽協会主催の琵琶コンクールは、優勝者に文部大臣賞状

が授与され芸能人一代の光栄を飾る譽れと出場者競技の焦点である。今年第十一回目の開催で、九月二十九日午前十一時より銀座交詢社に於て行い。審査員は前年通り七人の審査である。演奏時間は一曲七分間。出演会費金四千円。一位より三位までの入賞者には賞状と賞品を授与し、秀逸者にも賞状を授与する。

吟詠錦城会今秋 各地区大会予報

現代吟詠界の女王と定評高い錦城流宗家山元錦城女師統率の錦城会は、創立二十周年にして東京総本部の下に全国数県に原本部、大都市に二百の支部と教授所を開き一万有余の会員を有し、斯界屈指の権勢を誇る大団体である。同会本年下半期に開催される各地大会は、九月八日東京墨田支部大会、九月二十九日広島県支部大会、十月六日大田支部十五周年記念大会、十月十日江東支部十五周年記念大会、十月十三日宮崎県支部大会、十月二十七日鹿児島支部大会、十一月十三日滋賀県支部大会、十一月二十四日長崎県支部大会が決定しており、山元宗家と総本部幹部が出演されるので多忙である。

柴田師が放送する

神戸旭会の名人柴田旭堂さんは九月廿六日午後五時NHKFMより、環の浦を全国放送される。

熱海梧水師が 藍綬褒章を受章

錦心流琵琶一水会の古老で現在一水会秋田支部長の熱海梧水師(本名仁井田勇吾)は、東北地区へ同流普及振興の旗手役を努め、文化芸術の向上進展に活躍されて、文化が師は更生保護事業に深い理解を持ち協力された功績に依り六月六日法務省に於て藍綬褒章の伝達を受け、引き続き皇居に参内宮殿春秋の間に於て天皇陛下に拝謁お言葉を賜ったとは光栄である。また翌七日に日本琵琶頭章会はこの光栄を祝って金色褒の楯を贈って表彰された。

鎌倉八幡宮大祭に 鉦水会が奉納演奏

鎌倉八幡宮の大祭が九月十四日より三日間挙行される。この祭典の中日の十五日に運子の錦心流名手平野鉦水師の会員女流九名が同宮舞殿で「静一」の合奏を奉納する。舞は詩舞宗家小林紫舟女史が振付けたものである。

菅沼警水師逝去

錦心流琵琶一水会名古屋支部の前支部長菅沼警水師は、昨年来健康すくなく支部長を興村憲水師と替り静養中であつたが七月十八日遂に逝去されたとは哀惜に絶えぬ。葬儀は同月二十日執行された。茲に謹んで弔意を表し御冥福を祈る。

日時 昭和49年 9月15日 正午より
会場 第一証券ホール(日本橋三越前)

琵琶吟詠舞大会

主催 鈴木 木流 泉
後援 日本琵琶振興会

錦心流琵琶教授
国風流詩吟師範
日本国風流本部理事

国想 高橋肆水

233 横浜市南区大岡二ノ二七ノ一二
電話 四六八二一四九四六九番

翠琵琶宗家
あさひこ短歌会

竹下翠風
168 東京都杉並区下高井戸五ノ二ノ一二
電話 四五八八九四番

時 九月二十九日(日)午後一時より
処 中野区文化センター

晴風秋の大会

西行 弾奏
薩、筑、名流贊助出演

料 500
場 入

旭岡会の奉納奏
松岡旭岡大御所の主宰する神戸旭岡会では、同市の長田神社夏越祭には、琵琶奉納演奏することを例としているが、七月十七日の祭典にも四十六回目の奉納演奏を行って参詣者を喜ばせ感謝された。

京都琵琶協会の各派合同奉奏会

京都琵琶協会は、祇園の八坂神社夏祭大祭に当り七月二十三日同社主催にて各派合同奉納演奏会を主催し、同市の名手梅原旭、田中鵬水、平井春嶺、安住旭、津古谷寛水、木村維水、矢吹旭、戸田旭公諸氏他と訪京中の横須賀市の斎藤珠水さんが出演された。

鎌倉宮の奉奏者

琵琶歌の作詞者で有名な鎌倉市の曾我竜輔師の敬神心から大塔宮護良親王を奉祀せる鎌倉宮の例大祭が八月二十日行われたが前報の通り同社拝殿に於て奉納琵琶演奏を行って神慮を奉慰され関係により感謝された。奉奏者は奉納主曾我竜輔(錦の御旗)を先番に、久美華城、須田敏舟、山本珠水、証水会員八名合奏、高橋旺水、斎藤珠水、平野鉦水、山田幻水の諸名手であった。

琵琶詩吟名匠録

- 筑前琵琶日本旭会
本部 102 東京都千代田区三番町三ノ二
電話(03)551-2111
副会長 齋藤 旭章
520 大津市津坂一丁目二ノ二
電話(075)24-9318
筑前琵琶日本旭会
会長 松岡 旭岡
520 大津市津坂一丁目二ノ二
電話(075)24-9318
筑前琵琶日本旭会
理事長 榎本 旭風
537 大阪府東成区神路三ノ八ノ六
電話(06)235-7800
筑前琵琶博多旭会
筑前市中区春日二ノ八ノ二
電話(092)331-0310
筑前琵琶旭会
師範 樋口 旭清
810 福岡市中央区春日二ノ八ノ二
電話(092)331-0310
師範 樋口 旭清
815 福岡市南区長住五丁目六ノ六
電話(092)541-3188
薩摩琵琶正統会
清川 嵐舟
272 市川市曹野六ノ一八ノ一四
電話(043)72-7244
中谷 襄水
231 横浜市中央区花咲町一ノ四〇
電話(045)681-1140
薩摩琵琶南風会
田川 富峯
事務所 920 金沢市長町一丁目四ノ四
電話(076)21-0108

錦心流琵琶

- 115 藤川 晴水
東京都北区志茂四ノ六
電話(03)351-0188
鎌倉琵琶
春山会 曾我 龍城
248 鎌倉市長谷一丁目早ノ三
電話(046)799-0255
錦心流琵琶
愛吟会 山田 幻水
237 横須賀市船越町一ノ五〇
電話(046)61-3676
錦心流琵琶教授
鉦水会 平野 鉦水
249 逗子市桜山三丁目三ノ三
電話(046)73-1200
錦心流琵琶錦堂派
錦賜会 秋山 錦賜
351 藤沢市鵜沼桜分團二ノ一ノ二
電話(046)33-7867
野尻 振水
534 大阪府東区毛馬町三ノ七
電話(06)235-1561
筑前琵琶詩吟教授
旭登会 若宮 旭登
189 東村山市美住町一ノ八ノ八
電話(042)535-9133
紫舟流詩吟
紫舟会 小林 紫舟
249 逗子市山の根二ノ一ノ六
電話(046)73-1200
日本芸能顕彰会
理事長 鈴木 鉦次郎
114 東京都北区田端町一五三
電話(03)666-6222
錦心流琵琶萩原会
村川 上虎水
342 埼玉県吉川町吉川園地三ノ六
電話(049)69-8100

染料・染色助剤・化学工業薬品
合成接着剤・界面活性剤・製造卸商
登録商標 株式会社 戸谷染料商店
社長 戸谷曙水
本社 東京都台東区下谷2丁目8の9
電話(873)3111.3112.3113.3114.3115
工場 埼玉県草加市吉町1丁目5の21番地
電話 草加0489 ④4955番

精密部品加工業(腕時計部品)
ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売
平井精密工業 有限会社
本社 所沢市日吉町17-13 電 0429(22)3175
工場 所沢市荒幡218 電 0429(22)3660
社長 平井円吉(洲誠)

お酒と新鮮魚
大衆の実質酒場
荒井屋
友吉健ちゃん
東京浅草雷門横
電話(84)四二五一番

最古の傳統と最高の技術
薩摩琵琶 専門製作
附属品一式
創業明治十一年
石田琵琶店
電話(042)654-4889
西久保巴町電停横大通り八番

三田村琵琶製作
三田村 琵琶糸
東京都渋谷区神山町八番地
NHK放送センター1西口前
電話(03)681-2111

琵琶詩吟名匠録

- 筑前琵琶日本旭会
事務所 444 岡崎市福寿町七(旭田方)
電話(052)21-0108
大和流琵琶 山崎 旭萃
569 大阪府高槻市津之江町三ノ三
電話(072)658-0800
筑前琵琶 詩吟教授
橋本会 宗範 山元 旭錦
166 東京都杉並区成田西一ノ六ノ三
電話(03)551-2111
筑前琵琶橋会師範
旭邦会 大坪 旭邦
154 東京都世田谷区梅丘一ノ天ノ六
電話(03)420-0560
詩吟 静風流 鳳凰会
旭風 笹川 鎮江
112 東京都文京区千石町三ノ三
電話(03)420-0732
筑前琵琶教授
旭嶺会 田中 旭嶺
154 東京都世田谷区野沢一ノ七ノ二
電話(03)420-0745
筑前琵琶日本旭会
大師範 押田 旭窈
160 東京都新宿区三栄町一六
電話(03)459-1111
大師範 柴田 旭堂
651 神戸市灘区上筒井通五ノ四ノ二
電話(078)21-1111
筑前琵琶日本旭会
大師範 河野 旭保
802 北九州市小倉区馬場一ノ二
電話(093)834-0000

筑前琵琶橋会事務局

- 専務理事 堀田 旭甲
444 岡崎市福寿町七
電話(052)21-0108
事務局長 松本 旭柳
461 名古屋市東区東外堀町二ノ六
電話(052)526-0000
筑前琵琶橋会師範
旭柳会 松本 旭柳
461 名古屋市東区東外堀町二ノ六
電話(052)526-0000
詩吟 宗家 稲垣 旭玲
047 小樽市花園五丁目七ノ九
電話(011)359-0900
筑前琵琶橋会師範
大和流琵琶 板谷 旭邑
730 広島市橋本町一〇番一五号
電話(21)239-1111
筑前琵琶橋会師範
彦根会 林田 旭城
522 彦根市中央町六ノ二
電話(057)331-2666
筑前琵琶旭紅会
師範 大津 旭紅
167 東京都杉並区南荻三ノ七ノ三
電話(03)331-1105
師範 原島 旭粧
160 東京都新宿区西新宿三ノ七ノ七
電話(03)556-6400
筑前琵琶旭鴻会
大師範 藤巻 旭鴻
171 豊島区高松町三ノ七
電話(03)556-6400
大教司 藤巻 旭彰
349-01 埼玉県蓮田市御前橋一ノ六
電話(048)68-2222
筑前琵琶日本旭会
師範 中村 旭園
810 福岡市中央区今川二ノ二ノ三
電話(092)331-0310

筑前琵琶橋会師範

- 詩吟 岩見 旭香
466 名古屋市昭和区流子町四ノ六
電話(052)966-6666
筑前琵琶橋会師範
旭蘭会 久徳 旭蘭
651 神戸市灘区八幡通五ノ六
電話(078)21-1111
久徳ビル電話(2)1110番
筑前琵琶橋会師範
旭英会 佐伯 旭瑛
577 東大阪市徳徳町一ノ八二
電話(072)722-1482
筑前琵琶橋会
師範 押川 旭葉
250-04 神奈川県横浜市磯子区磯子三〇〇
電話(045)722-1111
詩吟 石河 旭豊穂
464 名古屋市千種区徳川町三ノ二
電話(052)788-0900
宗家 竹下 翠風
168 東京都杉並区下高井戸三ノ三ノ三
電話(03)343-3003
翠琵琶 翠紅会
187 東京都小平市仲町一ノ九〇
電話(042)571-4124
筑前琵琶旭中会々々
師範 田中 旭昇
653 神戸市長田区梅ヶ香町一ノ五
電話(078)21-1111
大教司 須田 旭綱
150 東京都渋谷区宮合一ノ五二
電話(03)401-2388
静風流詩吟 琵琶
鳳凰会 旭孝
177 東京都練馬区大泉一ノ四
電話(03)373-0400

錦琵琶本部

- 176 東京都練馬区旭町三ノ三ノ四
電話(03)449-9888
琵琶清吟会本部理事
詩吟光吟会本部会長
新部 桜水
153 東京都目黒区五本木一ノ一ノ一
電話(03)449-9888
水藤錦稜直門
木原 綾子
274 船橋市高根合四ノ一五ノ四
電話(047)66-7940
都派琵琶家元
錦 都 錦
113 文京区根津二丁目一五ノ二
電話(03)465-5708
筑前琵琶橋会師範
木下 旭竜
272-01 千葉県浦安町鶴美一四四五
電話(047)51-3655
大和流琵琶吟楽
師範 安藤 光鵬
159 東京都世田谷区東玉川町三ノ三
電話(03)420-8111
詩吟、詩舞
花房会 花方 旭嶺
141 東京都品川区平塚三ノ八ノ六
電話(03)370-0108
吟詠教授、吟松会
会長 中村 松聲
430 浜松市東区谷町三七一ノ一〇
電話(053)766-6000
錦心流琵琶
加藤 錦陽
181 三浦市井の頭三ノ一九ノ六
電話(043)796-5566

筑前琵琶橋会師範

- 680 鳥取市片原四ノ二七
電話(085)22-8100
筑前琵琶、詩吟 櫻柳流
師範 佐野 旭晴
657 神戸市灘区上河原通三ノ二
電話(078)531-1900
筑前琵琶大和流琵琶吟
師範 小野 旭枝
802 北九州市小倉区米町四丁目
北九州市小倉区米町四丁目
電話(093)52-2525
錦心流琵琶親誠会
会長 石井 桑水
238 横須賀市公郷町二ノ一〇
電話(046)51-1640
琵琶、国風流詩吟
国想 高橋 肆水
233 横浜市南区大岡町三ノ二
電話(045)468-1111
錦心流琵琶教授
吉野 洲水
916 福井県鯖江市本町二丁目
電話(077)51-0044
北陸琵琶同好会本部
会長 田中 歴水
930 富山市太田口通一丁目六
電話(076)21-3146
錦心流琵琶、詩吟教授
眞水会 田中 篁水
920 金沢市天神町二丁目六ノ三
電話(076)31-5358
錦心流琵琶一水会
新委員長 樋口 禁水
950 新潟市米山一四九
電話(044)709-2111
錦心流一水会中央支部
専務長 戸谷 曙水
110 東京都台東区下谷一ノ八ノ九
電話(873)3111